

# ねこのきもち



R18

THE BASKETBALL WITCH KUROKO PLAYS.

Aomine\*Kise parody Fanbook #22





オイ

たたた

たたた

カキ...



どっか  
行くのか

あ...青峰っち...



...

キョー



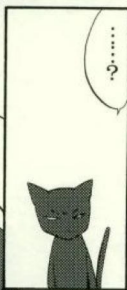
へ...

スシ

ちよ  
ちよと  
黒子っちの  
とミク...

テツんとミ

ッ







…や  
ワリイ

別に悪気が  
あるワケじゃ  
ねえんだけどよ…



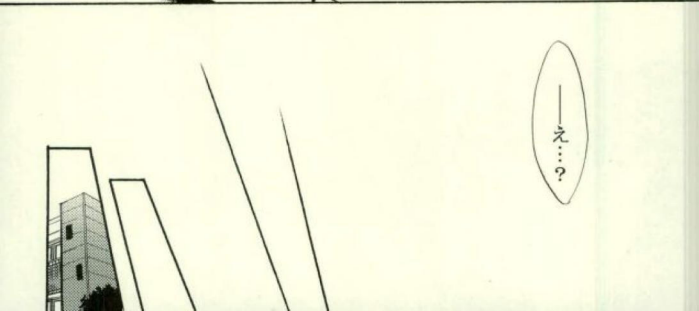
なんで火神っちは  
いつもオレに  
遠巻きなんスか

火神くん…



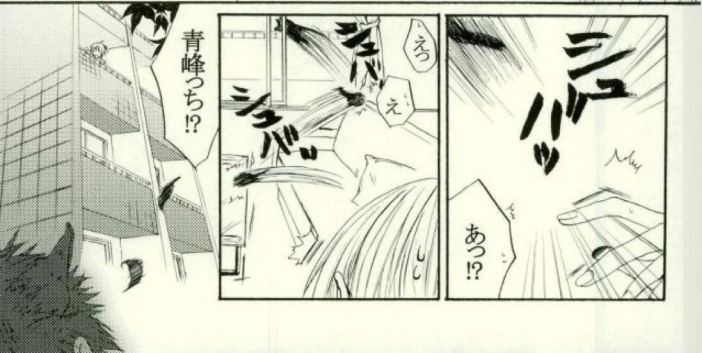
身体が  
勝手に…

オマエいつも  
すっげえ 青峰の  
マーキングされてっから



—え…？







それに  
今の表情…

…カギ



…え？  
オレいま何か  
言っちゃいけない事  
言った…？

ぽかーん

いつもみたいに  
フラッと散歩に  
行っただけだろう  
そう呑気なことを  
考えてのほんとは  
していられたのは  
最初の三日だけで

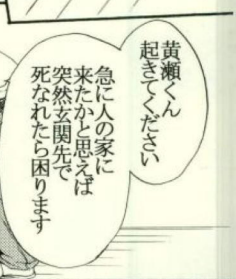
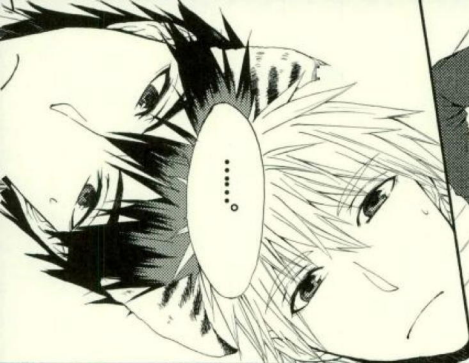


(心 親バカ)

赤くなつた  
青峰つちも  
可愛かつたっす…

それつきり  
5日経つても  
青峰つちは  
帰つて来なかつた





そしたらオレ  
心配で心配で  
夜も眠れなくて……!

うーん……

つかかなんで  
アイツ急に  
出てったんだよ?

……わかんない……

けど……

青峰つちがオレに  
マージングしてるって  
聞いたから

察し

そうなの? って  
聞いたら  
飛び出してって……

あつ……

……黄瀬くん  
とりあえず帰って  
寝てください

青峰くんなら  
きつと大丈夫  
ですから

けっ  
けっ!  
けど!

もしかしたら  
どこかで車に  
撥ねられてたり……

青峰つちカッツイいし  
かわいから誰かに  
連れて枯れてよその子に  
されちゃったかも……う

ううー……ん

—それに

そんなの  
青峰つちが  
大丈夫でも

オレが  
大丈夫じゃないっス~~~~

…黄瀬くん

…流石に  
心配です

火神君  
連れて帰ってあげて  
くれませんか？

ああ  
いいぜ





ホラ黄瀬

や 悪いっすよ

腕貸せ

それにオレ  
青峰っちの  
匂いが...

青峰の？



何の匂いも  
しねえけど？

んー？

—え...





久し振りに  
誰かのぬくもりに  
触れた気がする

—  
けど



…  
火神だけど



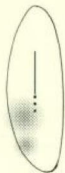
青峰  
つちの匂いも  
消えてしまった

青峰  
つちじゃない



青峰つち

なんで出て行ったんすか





…じゃあ僕たち帰りますけど…

ちゃんと寝てくださいね

はい

風邪引くなんかより  
よっぽど心が寒がってる



…別に風邪でもなんでもないのに変なの…



—けど

青峰つち  
…



…

カミ

















オマエに  
マキングしてんのかつて  
聞いたよな



— そうだよ



オマエが  
オレのだつて  
印つけてんだよ



他の奴なんか  
取られねえように

なのに  
火神の匂い  
ぶたりつけやがって

ムカツク

カリ

そ  
そんなの…

っあ!

ヒク!

—青峰つちが  
オレの事

1人にするから  
じゃないっスか…!

っ

カ

だ

から…

煽んならつて  
んだろ……!!

ン!

キ  
ム  
ウ

ん

ふ  
あ

ハ  
ハ

っ

っ

なんなんだよ

オ王

この間は  
近付いたら  
逃げたくせに

ぐい

オレが今から  
何すんのか  
分かつてんだろ



もう  
何だっていいから

好きにして

——いっすよ

——だから

急になく  
ならないで





…あおみねっち

あおみねっち…!



んあ…!  
ギ  
ワ  
ラ  
ラ  
ラ



黄瀬…!

ッあ!



ズッ!  
ズッ!  
ズッ!  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ

——青峰たちのにおいだ

青峰たちの  
触れたところに  
熱が灯る



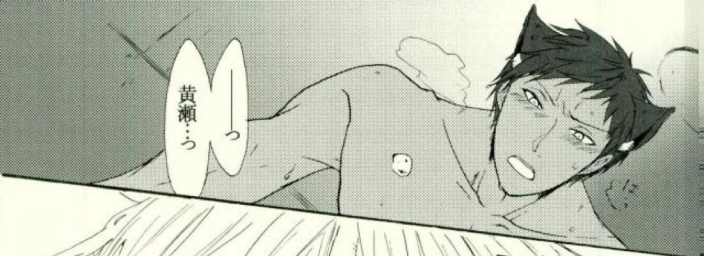
目に見えない  
烙印を押しつけ  
られたみたい

身の内から  
外から



——  
ああ







この5日間

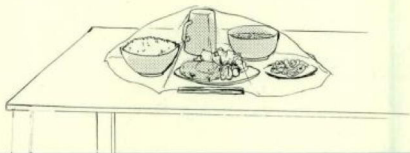


ずっと不安だった

寂しかった

青峰っちが  
いつ帰ってきてても  
良いように  
窓の鍵開けて

お腹空かさないように  
ご飯も用意してたけど  
それが食べられることも  
なくて



青峰っちも 本来自由な 猫だから

もしかしたら  
もう帰って来ないんじや  
ないかって

—ね

青峰つち

…オレの事  
キライになつた…？

…うんなウケ  
ねえだろ…

—なんで

もうウチに  
いるの嫌に  
なつたんか…？

こゝまでして  
伝わらねえ  
んだよ…



君がいるだけで  
こんなにも心は  
あたたかいんだから

…もう  
いきなりいなくなるの  
ナシですよ

お…



ねこのきもち



2016.3.13  
Cutie★Complex